

目標達成計画

作成日：平成25年5月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	火災時に対応し避難訓練マニュアルを作成し、年3回夜間を想定した訓練を行っているが、仮設住宅での運営になってからは同仮設の住民の方々との協力体制はできていないため、徐々に整えていきたい。	仮設住宅自治会と連携し、火災等の災害時における仮設住民の方々との協力体制を築いていく。	火災発生時の協力体制ガイドラインを作成し住民の皆さんに説明し理解を得ていく。実際に住民の皆さんと共に避難訓練を実施する。問題点があれば話し合い改善を図っていく。	6ヶ月
2	12	震災前から入居者の重度化や終末期のあり方について話し合いを行った経緯はあるが、現在避難生活であるという現状を踏まえ、本人、家族ときちんと話し合い支援に取り組まなければならない。	重度化や終末期のあり方について、本人や家族と現状を踏まえた上で話し合い、その結果を職員間で共有し支援にあたっていく。	以前に使用したアンケート形式の様式を使用し、本人、家族の意向をまとめていく。その際、事業所でできることをきちんと話をする。話し合いの結果については職員の会議で確認し共有しながら支援にあたる	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。